

## ドイツの家畜豚におけるアフリカ豚熱（ASF）発生について

※下線部は更新点

- ・ 2021年7月16日（現地時間）、ドイツ食料・農業省（ドイツ当局）は、ポーランドとの国境沿いドイツ東部ブランデンブルグ州において家畜豚におけるアフリカ豚熱（ASF）が2例発生した旨を公表した。7月17日、2例目から3km離れた農場において家畜豚での3例目の発生が公表された。
- ・ 11月15日（現地時間）、ドイツ食料・農業省は、ドイツ東部メクレンブルク・フォアポンメルン州において家畜豚における4例目のアフリカ豚熱（ASF）が発生した旨公表した。
  - 1例目：シュプレー・ナイセ地区ナイセ＝マルセタールの有機農場  
（繁殖農場、全頭ストールで飼養、313頭（幼豚169頭・母豚83頭・若齢豚58頭・種豚3頭）
  - 2例目：メルキッシュ・オーダーランド地区レチーンの小規模農場  
（バックヤード（肥育）、全頭屋内飼養、肥育豚2頭）
  - 3例目：メルキッシュ・オーダーランド地区レチーンの小規模農場  
（バックヤード（肥育）、全頭屋内飼養、肥育豚4頭）  
※2例目と3例目の農場間の距離は約3km。
  - 4例目：メクレンブルク・フォアポンメルン州の大規模農場  
（約4,000頭飼養）  
※4例目の事例は、周辺で野生イノシシのASF発生は確認されておらず、現時点で発生原因は不明とのこと。
- ・ 我が国は、昨年9月の野生イノシシにおける発生を受けてドイツからの豚、豚肉等の輸入を一時停止（2020年9月11日付）しており、現在も停止中。そのため、今回の発生を受けて新たな措置を講じることはないが、引き続き情報収集を継続する。

・ ドイツ食料・農業省プレスリリース（ドイツ語）

（1、2例目）

<https://www.bmel.de/SharedDocs/Pressemitteilungen/DE/2021/119-asp-hausschwein.html>

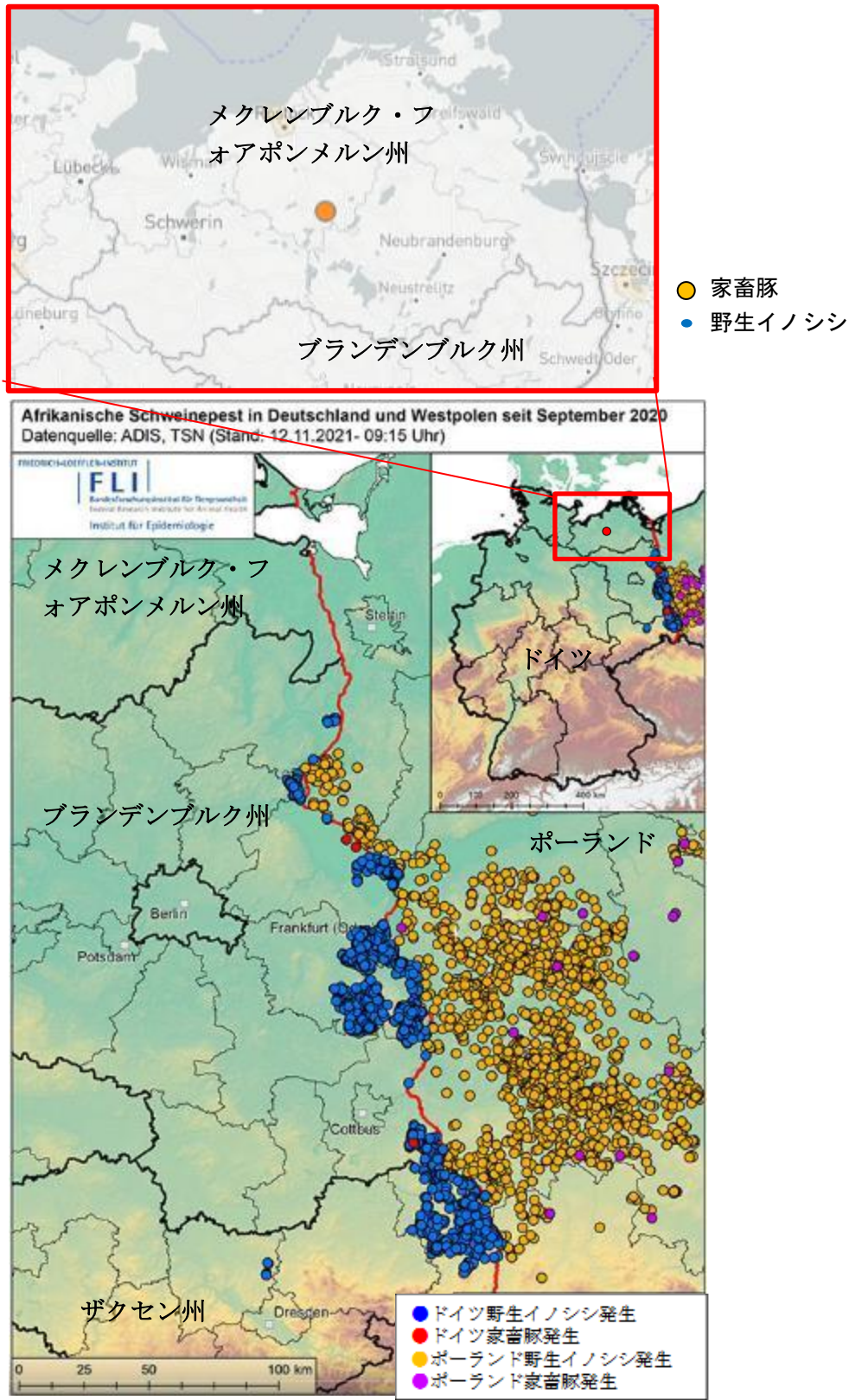
（3例目）

<https://www.bmel.de/SharedDocs/Pressemitteilungen/DE/2021/122-asp-hausschwein-weiterer-fall.html>

（4例目）

<https://www.bmel.de/SharedDocs/Pressemitteilungen/DE/2021/171-asp-fall-meckl-vorpomm.html>

・ 発生場所の地図



地図出典 : Tier Seuchen Information System (TSIS)、欧州委員会ウェブサイト